

## 地域安全学会 東日本大震災連続ワークショップ 2020 in 名取 (2020年7月3日-4日) 論文発表・ご参加のお願い

※ニュースレター No. 110 にも同じ内容のものを掲載しています。

2011年3月11日に発生した震災により東北地方から関東地方に至る多くの沿岸部が被災し、各地で復興に関する取り組みが進められています。わが国に甚大な影響を与えている東日本大震災から、どのような教訓を得るのか。研究を通じて、今後の復興に対してどのような知見を与えることができるのか。地域安全学会は、東日本大震災を契機とした将来的な防災と復興について議論を深めていくことを目的として、2012年より「東日本大震災連続ワークショップ」を開催してきました。被災から復興までには長い年月がかかります。時間の経過とともに異なる復興の各時点において、皆様から持ち寄っていただいた話題を題材とし、ワークショップの中で情報共有と今後の地域防災に向けての知見を得たいと考えています。それらを数年にわたり継続しながら、様々な被災地の方々との交流を通して、実施していきたいという趣旨で企画を進めて参りました。

東日本大震災連続ワークショップは、これまでにいわき市、大船渡市、宮古市、気仙沼市、石巻市、釜石市、南三陸町、南相馬市で開催されてきました。第9回目となる2020年のワークショップは、夏に名取市閑上を舞台として開催されます。

今回のワークショップでは、震災から9年が経過した時点における皆様からの研究成果を持ち寄っていただき、テーマに即した議論を進めるとともに、名取市（とくに閑上地区）の復興状況についての見学会を予定しています。また基調講演として被災地の視点からのお話を伺い、学会員の皆様とともに意見を交換する場を設けたいと考えています。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。また、開催月が例年より1ヶ月早いのでご注意ください。

- アブストラクト締切：2020年4月30日（木）17時（eメール登録）
- 原稿締切：2020年5月29日（金）17時（eメール送付）※詳細は別添参照
- 参加申し込み締切：2020年5月29日（金）17時（eメール送付）※詳細は以下参照
- 日程：2020年7月3日（金）～4日（土）
- 会場：名取市 閑上（ゆりあげ）公民館（宮城県名取市閑上1丁目12-77番）

[https://www.city.natori.miyagi.jp/soshiki/kyouiku/shougai/kouminkan/node\\_38964](https://www.city.natori.miyagi.jp/soshiki/kyouiku/shougai/kouminkan/node_38964)

最寄り在来線駅：名取駅

※当日はお申し込みがあった方について駅からのバス送迎を予定しています。

※宿泊ホテルの斡旋はございません。名取駅や仙台駅周辺の宿泊施設をご予約ください。

- スケジュール（予定 詳細は追ってご連絡いたします。）：

7月3日（金）

- 12:00 受付開始（閑上公民館）※名取駅発の送迎バスは 12:30 出発予定
- 13:00 開会
- 13:05 名取市の復旧・復興過程について 名取市役所・小畑和弥氏  
わたしが見た名取市の9年間 講演者調整中
- 14:15 研究発表会  
※今回は毎回実施している総括に代わりまして、現地の行政職員や被災者の方から感想等のフィードバックを得る機会を設けます。
- 19:00 懇親会@閑上かわまちてらす（会場近く）  
※夜の名取川をご覧になりながら
- 21:00 終了・名取駅への送迎バス発車



研究発表会会場  
閑上公民館  
(2019年5月オープン)



懇親会会場  
閑上かわまちてらす  
(2019年4月オープン)

※いずれも名取市 HP より

#### 7月4日(土)

- 8:30-12:00 現地見学会（協力：名取市，名取市観光物産協会）
- 8:30 名取駅出発，バス移動
- 見学予定先（調整中）  
北釜地区，潮風トレイルセンター，閑上の記憶，徒歩避難訓練，  
名取震災復興伝承館（2020年4月オープン），佐々木酒造（2019年秋再開）
- 12:00 昼食（閑上かわまちてらす内）
- 13:00 名取駅への送迎バス発車

■ 参加費：（講演会，研究発表会）無料

■ 懇親会：

会場：閑上かわまちてらす

会費 一般：6,000円，学生：3,000円

■ 現地見学会参加費：5,000円

■ 各種参加費の徴収方法について

大会当日受付にて学会事務局で徴収します。現金のみで、カードの使用はできません。

■ 参加申し込み (5/29ㄹ切)・問い合わせ：

担当：東北大学災害科学国際研究所 佐藤翔輔

eメール：ssato[\*]irides.tohoku.ac.jp ※[\*]：半角アットマーク

件名 「東日本大震災連続ワークショップ参加申込」

- 1 行目 参加者名
- 2 行目 所属
- 3 行目 メールアドレス
- 4 行目 携帯電話番号
- 5 行目 7/3 名取駅→会場バス：要・不要
- 6 行目 7/3 懇親会：参加・不参加
- 7 行目 7/4 現地見学会：参加・不参加

■論文投稿 (アブストラクト 4/30ㄹ切, 論文 5/29ㄹ切)：

eメール：311EQ-Tsunami@iss.info

○アブストラクト

件名 「東日本大震災連続ワークショップ登録」

- 1 行目 テーマ別番号 (下記①～⑧からひとつ選択)
- 2 行目 論文題目
- 3 行目 筆頭著者氏名
- 4 行目 筆頭著者所属
- 5 行目 筆頭著者連絡先住所 (郵便番号も)
- 6 行目 筆頭著者 E-メールアドレス
- 7 行目 筆頭著者電話番号
- 8 行目 筆頭著者ファックス番号
- 9 行目 連名著者がいない場合はアブストラクト (論文概要) (250 字以内)、連名著者がいる場合はその氏名、所属を 1 行に 1 名ずつ記入、改行後、アブストラクト (論文概要) (250 字以内)。

テーマ別番号：①組織の対応、②避難所、応急仮設住宅、恒久住宅、③復旧・復興、④経済被害、⑤人的被害、⑥物的被害、⑦防災教育、⑧社会調査・エスノグラフィー

注 1) ワークショップにおいて発表する著者氏名に○をつけてください。

注 2) ワークショップの趣旨に鑑み、投稿論文は東日本大震災に関連する内容としてください。

登録締切後アブストラクト審査を行い、採択の可否を事務局よりお知らせします。同時に受理論文著者には受付番号をお知らせします。

#### ○論文

・論文形式：「研究発表会（春季）一般論文」の要領に準ずるものとし、当学会のホームページ（[www.issj.info](http://www.issj.info)）に掲載の一般論文用 MS-Word テンプレートをダウンロードの上、利用してください（査読論文用テンプレートではありませんのでご注意ください）。

・A4 版、4 ページまたは 6 ページ、PDF ファイルに変換したものを E メールにて投稿してください。投稿された PDF ファイルを白黒出力し印刷します。

テンプレートのダウンロード先

[http://issj.jp.net/issj-site/wp-content/uploads/2013/06/ippan\\_haru\\_template.dot](http://issj.jp.net/issj-site/wp-content/uploads/2013/06/ippan_haru_template.dot)

#### ※投稿料の納入

・投稿料：2,500 円/ページ（4 ページ：10,000 円、6 ページ：15,000 円）

・投稿料の納入方法

① 期限：2020 年 6 月 1 日（月）までに②宛てに振り込んでください。

② 振込先：

銀行：りそな銀行 市ヶ谷支店（店番号：725）

口座名：地域安全学会 ワークショップ口座

口座種別・番号：普通預金 1745823

振込者名：受付番号+筆頭著者氏名

③ その他：振込の際には、登録受理メールにて返信された受付番号を筆頭著者氏名の前に入力してください。

④ 注意：査読論文や春季研究発表会一般論文などの振込口座とは異なりますのでご注意ください。